

護持会の総会返信を頂いた時に、個人データ保護シールを自分で貼ってこられた方や電話番号やメールアドレスは記載できない…という方があった。何気なく返信欄に電話番号を記載したことに反省。



「お釈迦さまの願い 日蓮聖人の誓い 智孝の想い」
――不安をなくし寺を助け、信仰を相続させる寺債――

子供に迷惑を掛けたくない思想

世の中は今、葬儀が簡素化し、そして寺離れ墓離れが進んでいます。理由は、お寺との面倒な付き合いを子供に継がせるのが可哀想という事です。しかし子供が本当にそう考えているのかどうかは、真正面から話し合う必要があります。寺との縁を断ち切り、合葬や散骨が良いという判断は、自分だけで決めてはイケません。宗教意識がはっきりと確立されていないのなら、むしろ形式的な墓や位牌は絶対に残すべきです。昔は親の葬式を出して一人前と言われました。葬儀のネットワークは、高額費用の負担でしょう。

何故お布施は、お気持ちなのか？

お布施は料金化した方がわかりやすい？それは世間の標準並の相

開創一二八周年・信行会第四十一回・灌仏会

開山会・花まつり

四月八日(日)

おはなまつりと開山会 4.8

場心安心という反面、高すぎると感じる人もいます。最近「当山の葬儀布施基準が払えない」という人も増えてきて寺の会計を圧迫しています。基準を聞いて無理というのなら、最初から気持ちで包めば良いのです。布施基準を安価にすれば良いのでしょうか？昔は会場費に費用がからなかった。自宅で営み、近隣が煮炊きをしてくれて、香典が集まって葬儀を出してもトントンでした。全てを葬儀屋に委ねた時から費用は跳ね上がっているのです。寺のお布施は、昔も今もあまり変わりありません。



雲山の切火

お布施は、僧侶のお礼では無い。一般の人に葬儀の適正な布施価格を聞くと3〜5万という統計があります。子供が生まれたら病院費用で30万。結婚式をホテルでやったら百万円。あなたの車はいくらですか？人生何十年と頑張った家族を支え、生きてきた人への最後の儀式に、車よりも冷蔵庫よりも安い「数万円しか出せない」という感覚が、寂しく感じるの

施の金額が違って当たり前。お布施は、「喜捨」とも言います。賽銭と同じで自らが額を決めれば、そこに領収書も必要ありません。仏さまが見ておられるのは、皆様の信心です。

仮に、僧侶の労力と考察する。

工事の出張修理で例えるなら、一回来てもらったら1〜2万の出張料と部品代が発生するでしょう。しかし月参りや盆・彼岸等のお参りでは、それより低い布施額が現状です。お経料なら「終わればハイさようなら」で良いわけです。しかし私たちは、そこからお茶を飲んで話を聞いたり、色んな相談にのることも少なくありません。また来山されて悩みを打ち明けられる方も増えてきましたが、カウンセラーや弁護士は、相談料が何分いくらと決まっています。しかし寺に来て、私と話しても「料金が発生する」という感覚の方は無いでしょう。当たり前です。それは昔からお寺が、先祖供養だけに存在しているのでは無く、今を生きている皆さん方を救うのが使命だからです。



歴代先師に見守られて



歴代先師に見守られて

皆さんの信心が強まり、自ら「仏さまにお供えしよう」「功德を積もう」という心持ちにさせられたいのは、私たち僧侶の責任であります。檀家制度に胡座をかいて、先祖供養さえしていれば、生活出来る。人々の悩みに対し、真摯に目を向け、

「お釈迦さまの願い 日蓮聖人の誓い 智孝の想い」
――不安をなくし寺を助け、信仰を相続させる寺債――

子供に迷惑を掛けたくない思想

世の中は今、葬儀が簡素化し、そして寺離れ墓離れが進んでいます。理由は、お寺との面倒な付き合いを子供に継がせるのが可哀想という事です。しかし子供が本当にそう考えているのかどうかは、真正面から話し合う必要があります。寺との縁を断ち切り、合葬や散骨が良いという判断は、自分だけで決めてはイケません。宗教意識がはっきりと確立されていないのなら、むしろ形式的な墓や位牌は絶対に残すべきです。昔は親の葬式を出して一人前と言われました。葬儀のネットワークは、高額費用の負担でしょう。

何故お布施は、お気持ちなのか？

お布施は料金化した方がわかりやすい？それは世間の標準並の相



トーバ線り男性が活躍



智孝「読み上げが終わったら…」ヒダ「そんなデカイ声でなくても聞こえます！」



お施餓鬼の行事は墓参りも兼ねています。

如以甘露灑 除熱得清涼 如從飢國來 忽遇大王膳

三月お施餓鬼

三月二十日(祝)

おせがき法要

宗教は生きている人のためにある。

私は、檀家の皆様にもっと強い信仰を持って頂き、自らが子や孫にお題目を勧めて頂きたいと願っています。葬儀や法事という命の繋がりを肌で体験させ、生き甲斐を相続させる。それが「お釈迦さまの願い」であり、「日蓮聖人の誓い」だからです。私達は歴史という縦のつながりから、横にもお題目の縁を掛けなければなりません。皆が悟りを得て幸せになること。それが究極の宗教の目的です。しかし現代は、核家族や少子化が進み、信仰を相続させる機会が、めっきりと減っています。また自



「えっ…コレはここであそこであそこ…」大忙しのバザー



ちょっと待って下さい！お寺の配りモノあります。



志納金も僅かですが…



「あらー、コレまだ生かしねえー」

分の死後の祀り手が無いと、心配されている方も沢山おられます。寺に来て、寺友や墓友を増やして頂く事で、皆さんの不安が少しでも軽くなれば嬉しく思います。寺債を今、再募集させていただきます。寺に「金を預けておく」というものではなく、お檀家さんの不安を軽くするため、また「貴方の親御さんは、こういう気持ちでお寺にお金を預けていたんですよ」と、私たちが次世代に対して、信仰の相続勧めさせていただくキッカケともなるものです。

困った事がありましたら、何なりとお寺にご相談下さい。

(住職記)

何でもご相談下さい。
決してソンはさせません！

人生相談も??

企画・制作
編集工房 トクヒラ

〒652-0816
神戸市兵庫区永沢町4丁目5番4号
TEL. 078-577-1665
FAX. 078-577-7505
E-mail atmax.tokuhira@nifty.com

被災地の声

2012年4月11日(水)

布教師会主催で、岩手県遠野市より西山文生上人をお招きし、被災当時の様子や今の現状の話を伺った。講師の話は、阪神大震災で私が感じた想いと重なる事が多く、感銘を受けた。ただ神戸の時と圧倒的に違うのは、まだまだ行方不明者が大勢いる点だ。カラの骨箱で葬儀をやっても気持ちは前向きに変わることが出来ない遺族。津波が来た時には、家族と一緒に逃げないでバラバラになること。それは誰か一人でも家族が生き残り、家を守るから…寺の過去帳は自分の所でなく、バックアップを他の寺にも置いておくこと。阪神大震災では、火災の恐ろしさを体験したが、同じ地震災害でも津波はまた別物だった。そして何より衝撃的だったのは、原発被害の現状だ。絆をもって、私たちに出来る事を考えたい。現地へ行かなきゃダメだ。神戸寺院会の団参は東北になる予定。



鯉の隠れ家を製作しサギから身を守れます。

寺債金会計 12~3月		収入(円)		支出(円)	
2011年12月1日 ~2012年3月31日	志納金より	0	返還金	3,200,000	
	寺債金	5,500,000			
	受取利息	723			
	収入計	5,500,723	支出計	3,200,000	
	11月からの繰越金	6,896,269	4月への繰越金	9,196,992	
合計		12,396,992	合計	12,396,992	

寺債金会計 4月		収入(円)		支出(円)	
2012年4月1~4月31日	志納金より	0	返還金	0	
	寺債金	6,400,000			
	受取利息	0			
	収入計	6,400,000	支出計	0	
	前月繰越金	9,196,992	翌月繰越金	15,596,992	
合計		15,596,992	合計	15,596,992	

寺債申込者数及び金額 160名 76,500,000円
満期返還及び志納金への振替等 83名 36,000,000円
寺債金残高 77名 40,500,000円

